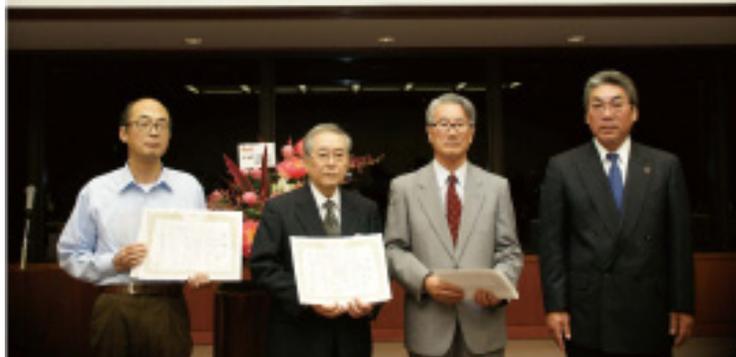




# 神奈川県勤労者医療生活協同組合

神奈川県勤労者医療生活協同組合  
設立 30 周年感謝の集い



# みなとまち健康互助会 MF MASH



**不法就労外国人にも医療保障を  
初の互助会スタート**

**国の無策にシビレ  
月200円で費用7割面倒**

横浜の診療所

外国人労働者の増加に伴い、不法就労外国人の増加も懸念されている。彼らにも医療保障を提供する初の互助会「MF-MASH」がスタートした。毎月200円で費用の7割を互助会が負担する。横浜市の診療所「横浜クリニック」で、理事長の藤田浩一氏が記者会見を開き、互助会の概要を説明した。

藤田氏は「不法就労外国人は、日本の医療制度から排除されている。彼らにも医療保障を提供することは、社会全体の責任である。この互助会を通じて、彼らにも医療保障を提供し、社会の一員として受け入れることを目指している」と述べた。

互助会の費用は毎月200円。これにより、医療費の7割を互助会が負担する。残りの3割は自己負担となる。互助会の運営は、横浜クリニックが担当する。藤田氏は「互助会のスタートは、大きな一歩である。今後も、社会全体の医療保障の充実に向けて努力していく」と述べた。

藤田浩一 理事長  
横浜クリニック 院長



# 出稼ぎ労働者に集団健康診断



第3回「寄月賞」(農村保健協賛基金 1994年)



第66回「秋田県文化功労者」(2022年)



# アスベスト被害者に寄り添う



1998年(平成8年)2月1日 水曜日

アスベスト 荷役の男性

## 肺がん死は労災

搬送で 独特の症状決め手に

搬送で肺がんに行われていたアスベストの荷役作業

「肺がん死は労災」として認定されるケースが増えている。搬送作業でアスベストに曝された労働者が、搬送作業中に発生したアスベストの粉塵を吸入し、肺がんを発症したというケースが、労災認定の決め手となる。搬送作業は、アスベストの粉塵を吸入するリスクが高く、労災認定の決め手となる。搬送作業は、アスベストの粉塵を吸入するリスクが高く、労災認定の決め手となる。

仕事などでアスベスト(石綿)を扱ったことある方は、御相談ください。

港町診療所



# 追悼 天明佳臣先生

